

関東夏ロボコン2023

競技フィールド/オブジェクト図面

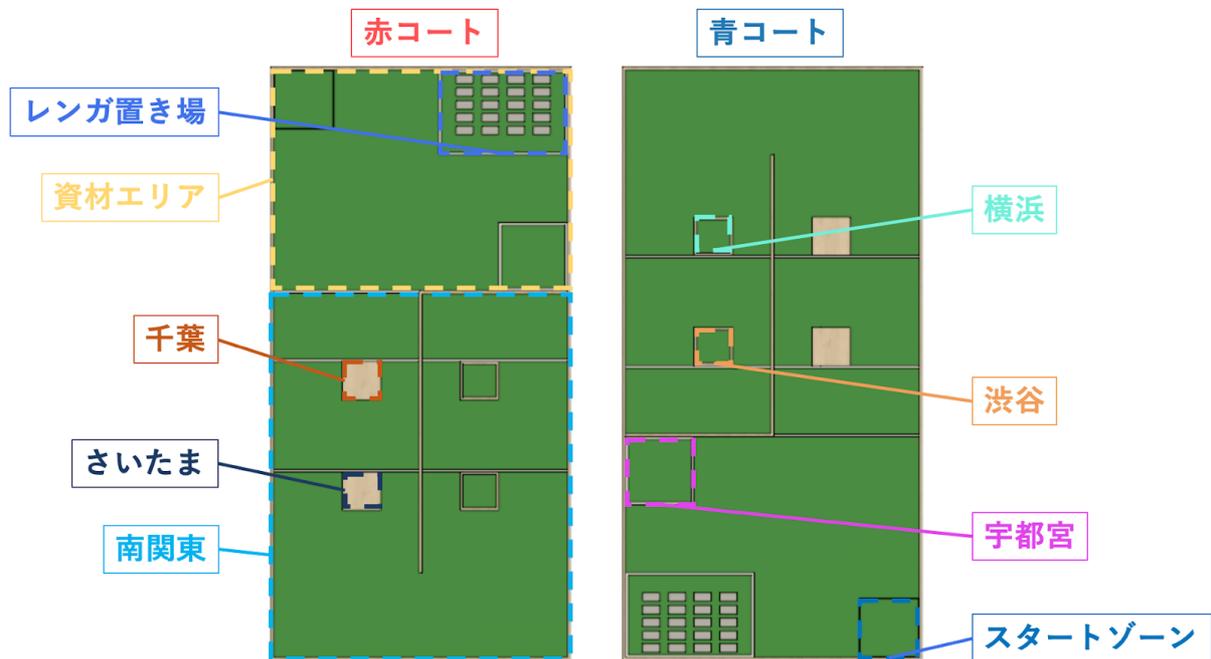
目次

1. フィールド図面
 - 1.1. フィールド全体図面
 - 1.1.1. ゾーン・エリア説明
 - 1.1.2. 等角投影図
 - 1.1.3. 平面図
2. オブジェクト図
 - 2.1. 「レンガ」
 - 2.2. 「台」

大会公式ホームページ: <https://kantouharurobo.com/natu/>

2023年5月15日
2023年8月26日

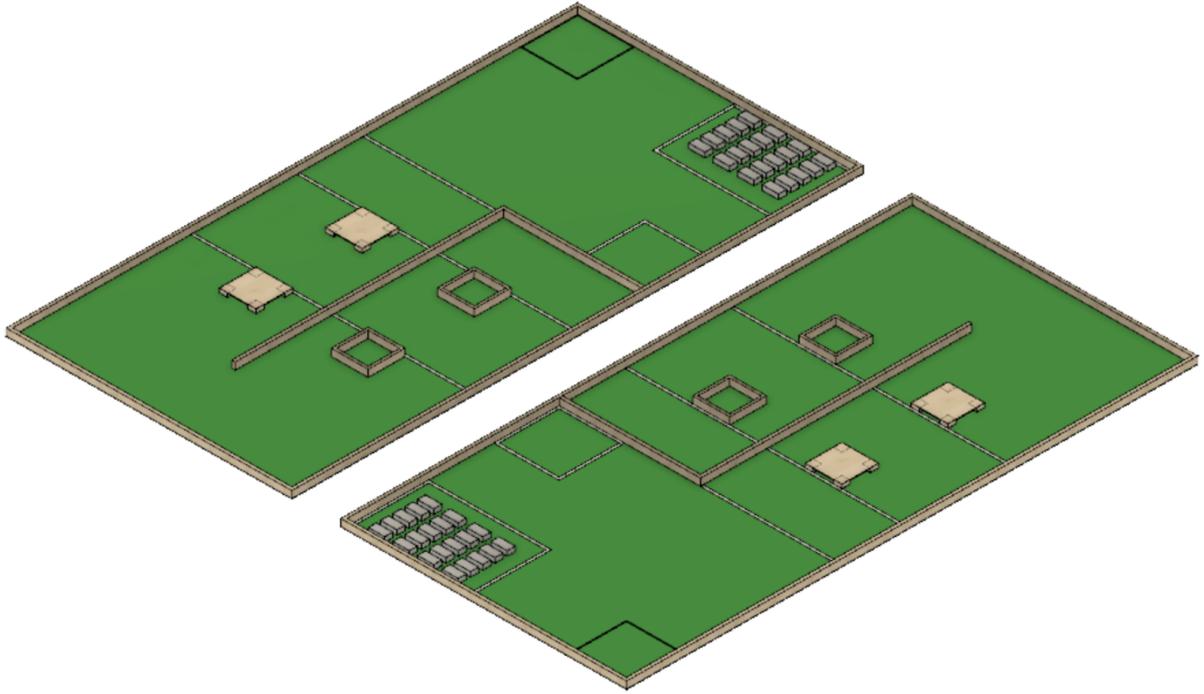
1. フィールド図面
 1.1 フィールド全体図面
 1.1.1 ゾーン・エリア説明

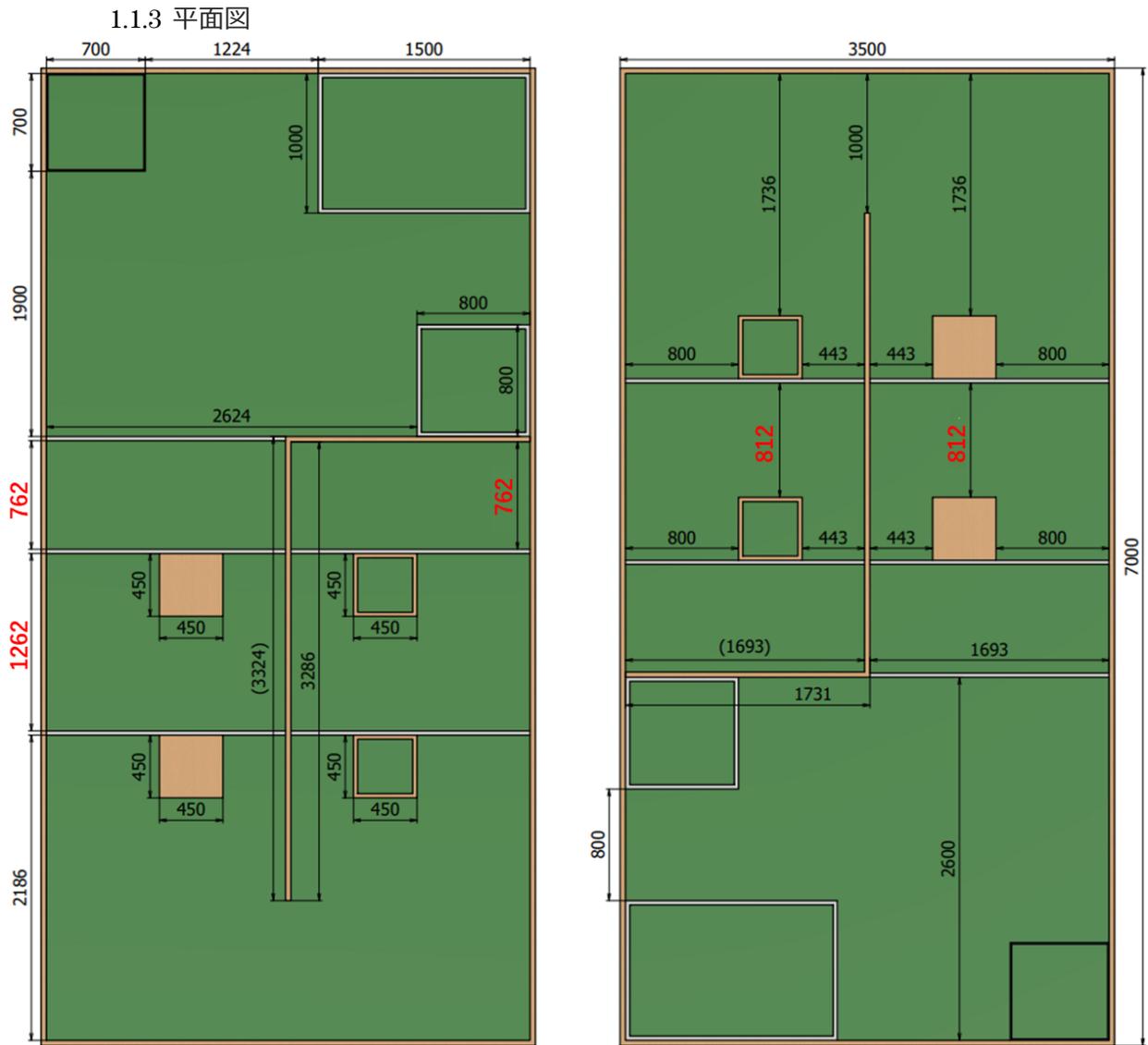


※ フィールドにはロンリウムを使用します。
 ※ 上図の色分けは、エリア・ゾーンの説明のための便宜上の色分けであり、競技フィールドが実際に上図のように色分けされるわけではありません。

ゾーン名 (仮称)	説明
スタートゾーン	700mm × 700 mm の正方形です。周囲には各コートの色の、幅 19 mm のビニールテープが貼られます。ビニールテープ上はスタートゾーンに含まれます。
「レンガ」	直方体の競技オブジェクトで、試合開始時には自コートの「レンガ置き場」に各チーム20個配置されます。
「資材エリア」	スタートゾーン、「レンガ置き場」、「宇都宮」を含むエリアです。
「レンガ置き場」	試合開始時に「レンガ」が配置されるエリアです。
「南関東」	「千葉」「さいたま」「横浜」「渋谷」を含むエリアです。
「建設予定地」	ロボットが「レンガ」を配置するゾーンです。「宇都宮」「千葉」「さいたま」「横浜」「渋谷」の5つがあります。
「台」	「千葉」「さいたま」は、高さ50mmの台で構成されています。

1.1.2 等角投影图





フィールド寸法

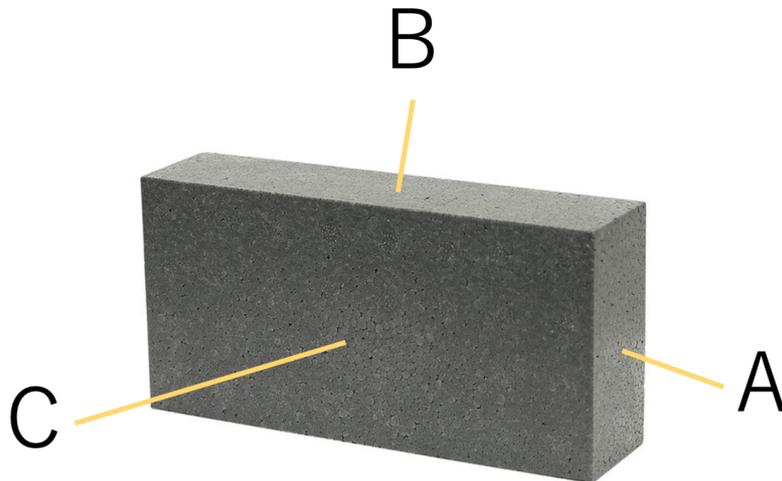
- ※ 図上で細い茶色で示された部分には、幅 38 mm、高さ 89 mm の木枠が配置されます。枠はあまり強く固定できないため、強い力をかけないようにしてください。
- ※ 白線の幅は全て30mm38mmです。白線にはカッティングシートビニールテープ(商品ページ: [ヤマト](#))を使用します。白線が交わる部分など、カッティングシートビニールテープが重なる部分があります。

2. オブジェクト図
2.1 「レンガ」



「レンガ」は、「発泡レンガ」(商品ページ：[ダイソー](#))を使用します。

2.1.1 「レンガ」を構成する3種類の面について、面積が小さい順に面 A, B, C とした時、面 A, B, C は下図の様に対応します。



2.2 「台」

「台」は、下図の図面に従います。上面板は厚さ5.5mmのMDFで、脚はフィールドの木枠と同じ幅38mm、高さ89mmの木材で作られます。上面板と脚はネジ止めされます。

